

演習 I

科目ナンバリング SEM-301
必修 2単位

井内 正敏

1. 授業の概要(ねらい)

本演習は、企業、労働、産業、経済政策など日本経済の幅広い分野を対象に、調査研究及び討議を行うことを目的としています。

演習 I では、まず、日本経済に関する基本書を1冊選定した上でグループ毎に担当を決めて輪読することとします。その後、演習参加者の関心分野に沿った専門書を選定し、それに基づくプレゼンテーションをグループ毎で行うことにより、演習 II でのグループ及び個人の研究につなげます。

2. 授業の到達目標

- ①学生は、日本経済に関するテーマについて、言語能力と論理的思考力を基に、プレゼンテーションすることができる。
- ②学生は、グループ内での協働に参加し、自分の考えを積極的に発表できる。
- ③学生は、プレゼンテーションに必要なデータや参考文献を適切に収集・調査し、発表できる。
- ④学生は、日本経済に関する課題を主体的に明らかにし、解決する方法を考え提案できる。

3. 成績評価の方法および基準

- (1)グループ毎の輪読やプレゼンテーションの内容とそれに対する貢献度(到達目標①、②、③、④) 50%
- (2)各回の討議や質疑への参加度・貢献度(到達目標②、③、④) 50%

4. 教科書・参考文献

教科書

日経ビジネス編 第2版 日本経済入門 日経BP

参考文献

鶴光太郎・前田佐恵子・村田啓子著 日本経済のマクロ分析 日本経済新聞出版社

小峰隆夫編著 ビジュアル・日本経済の基本(第5版) 日本経済新聞出版社(日経文庫)

5. 準備学修の内容

各回の輪読のテーマに関する図書や資料などを活用しながら、事前に質問事項や自らの見解をノートにまとめた上で授業に参加してください。

6. その他履修上の注意事項

自由で活発な演習の運営が最も重要と考えていますので、毎回出席し、積極的に質問や意見表明をするようにしてください。

第8回の授業はオンライン授業(LMSによるオンデマンド形式)になります。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション: 演習の進め方、教員の自己紹介、演習参加者の自己紹介
- 【第2回】 教員からの説明: 経済データの見方、キャリアデザインの考え方、演習参加者の関心事項の調査
- 【第3回】 演習参加者のグループ分け、グループ内での役割分担と進め方の検討
- 【第4回】 基本書の輪読(1): A班の演習参加者の担当回
- 【第5回】 基本書の輪読(2): B班の演習参加者の担当回
- 【第6回】 基本書の輪読(3): C班の演習参加者の担当回
- 【第7回】 基本書の輪読(4): D班の演習参加者の担当回
- 【第8回】 教員からの説明: 日本経済の現状と課題(オンライン授業:LMSによるオンデマンド形式)
- 【第9回】 グループ研究のテーマ選定の相談と決定
- 【第10回】 教員からの説明: 専門書の輪読について、労働市場の現状と見通し
- 【第11回】 専門書の輪読(1): A班の演習参加者の担当回
- 【第12回】 専門書の輪読(2): B班の演習参加者の担当回
- 【第13回】 専門書の輪読(3): C班の演習参加者の担当回
- 【第14回】 専門書の輪読(4): D班の演習参加者の担当回
- 【第15回】 まとめ: 春学期の総括と今後の調査研究の進め方について